

平成25年度 琵琶湖総合保全市町交付金事業概要

NO.1

13市(旧7町)6町 交付金総額 62,250千円

[単位:千円]

| 市町名 | 区分 | 事業名(プロジェクト名) | 事業目的 | 事業内容 | 実施期間 | 総事業費 | 事業費 (平成25年度) | 交付金充当額 | 担当課 |
|-----|------------------|----------------|---|---|---------|--------|-----------------|--------|------------------|
| 大津市 | 環境学習 | 大津こども環境人育成事業 | 大津市独自の環境学習の展開をめざし、地球規模の環境問題に対処するとともに、「いのち」の大切さと「生きる力」を持った心豊かで快適な環境を創造していく人を育成 | 子育て家族を対象とした自然に学び、自然を楽しむ体験型プログラムの充実および実施推進体制の強化や人材育成、教育フィールドと拠点整備、情報支援を学校教育、生涯学習両面から推進 | H20~H25 | 47,855 | 3,019 | 1,800 | 環境政策課 |
| | 環境学習 | 身近な環境市民調査事業 | 市民自らが大津市の自然環境の状況の調査を実施することで、地域の自然を見つめなおし、自然への関心を高める。また、調査結果を整備し公表することで、より広く市民の方々へ情報発信を行う。 | H25年度は「ドングリ」を調査対象とし、近年、森や山が減少している中、分布状況の把握をするとともにH14年度に実施した調査の結果と比較し、変化を調査する。 | H25 | 880 | 880 | 800 | |
| | 環境学習 | 環境情報システム整備事業 | 環境学習や環境保全活動に役立つ環境情報を提供するために、環境情報システムの運用を図る。 | かんきょう宝箱システムの大幅更新に続き、データ内容の追加更新の実施とともに、市民の協力を得ながら、運用の充実を図る。環境人ホームページシステムの普及拡大と内容充実、定期・随時更新の実施とこの2つのシステムの保守を行う。 | H25 | 1,509 | 1,509 | 400 | |
| | | | | | | | | 3,000 | |
| 彦根市 | 環境学習 | 低炭素社会構築事業 | 低炭素社会の実現に向けた意識の高揚を図り人材の育成に努める。 | 分野別(地域・事業者・教育)を対象に出前講座を実施。教育については平成20年度のモデル校で実施の「環境教育プログラム」を全校対象に実施 | H23~H25 | 6,691 | 1,875 | 1,875 | 生活環境課 |
| | 住民との協働 | 簡易生ごみ処理普及委託事業 | 安価な経費で効果的に生ごみ処理ができる方法の調査研究と市民への普及拡大を図る。 | 3団体195名で活動しており、会員数の拡大と新規団体の募集に取り組む。 | H23~H25 | 971 | 307 | 215 | |
| | 環境学習 | 3R推進プロジェクト | 清掃センター業務における体験学習や施設見学等環境教育の充実を図り、3Rを推進 | 清掃センターにおいて「エコライフの集い」を開催し、ごみ問題、環境問題の学習の機会を提供 | H23~H25 | 1,490 | 450 | 450 | 清掃センター |
| | 住民との協働 及び環境学習 | ごみの散乱防止事業 | 多数の市民が参加する清掃活動を支援し、環境美化およびごみ減量対策ならびに琵琶湖の環境保全啓発を推進 | 地域の清掃活動(延べ350自治会)、清掃基準日(5/30.7/1.12/1)の前後に実施する一斉清掃(延べ参加者2,000人)を実施 | H23~H25 | 17,629 | 5,649 | 460 | |
| | | | | | | | | 3,000 | |
| 長浜市 | 住民との協働 | 河川愛護事業及び3R推進事業 | 自治会での身近な河川の清掃活動、資源ごみ分別による3R推進活動に対して奨励金を交付することで、市民の地域での自主的な環境保全活動を継続させていく。 | 自治会主体の河川維持管理と資源ごみ分別による3R推進に対する奨励金の交付 | H23~H25 | 32,770 | 11,390 | 7,500 | 環境保全課 市民協働推進課 |
| | | | | | | | | 7,500 | |

| 市町名 | 区分 | 事業名(プロジェクト名) | 事業目的 | 事業内容 | 実施期間 | 総事業費 | 事業費 (平成25年度) | 交付金充当額 | 担当課 |
|-------|--------|------------------|--|---|---------|--------|-----------------|--------|------------------|
| 近江八幡市 | 住民との協働 | 水と緑の市民環境活動事業 | 環境保全活動を市民グループと連携し実践、市内の環境を守り引き継ぐ。 | 西の湖周辺を中心に植物観察、野鳥観察、水質調査等、白鳥川・琵琶湖畔等美化活動等実施 | H23～H25 | 3,756 | 1,151 | 1,150 | 環境課 |
| | | 河川水質調査事業 | 市内河川の水質を把握するとともに、水質保全を図る。 | 市内河川の水質を2か月に1回(年6回)定期的な水質調査を実施 | H23～H25 | 2,496 | 609 | 586 | |
| | | 環境美化推進活動事業 | 自主的な市民運動を展開し、快適な生活環境及び水環境の創造と保全を図る。 | 琵琶湖を美しくする運動、湖岸クリーンアップ、環境学習会などを実施 | H23～H25 | 2,260 | 765 | 450 | |
| | | ヨシ群落保全事業 | 市内団体と協力し、ヨシ群落の保全を図る。 | ヨシの刈取りや清掃を実施 | H23～H25 | 2,174 | 735 | 614 | |
| | 住民との協働 | 西の湖ヨシ灯り展 | 西の湖の自然の素晴らしさに触れ、大切に次世代に引き継ぐ。 | ヨシを中心とした自然物を使用した西の湖のオブジェとヨシ灯り展の開催 | H23～H25 | 3,144 | 900 | 450 | 安土町総合支所 住民福祉課 |
| | | 西の湖ヨシ地保全活動事業 | 西の湖周辺の良好なヨシ地の保全を図る。 | ヨシ群落でのヨシ刈取りやヨシ焼きを実施 | H23～H25 | 1,050 | 350 | 300 | |
| | | 河川周辺散在性ごみ回収事業 | 河川周辺環境の保全を図る。 | 西の湖に流入する河川等の水草除去と散在性ごみの回収 | H23～H25 | 3,179 | 1,300 | 200 | |
| | | | | | | | | 3,750 | |
| 草津市 | 環境学習 | 環境学習の推進事業 | 第2次草津市環境基本計画の基本方針の1つである「環境学習社会づくり」を進めることで、家庭・学校・職場など様々な場面で生涯を通じて誰もが環境について豊かに学べる地域社会づくりを構築する。 | 地域の資源を利用した環境学習プログラムの開発と実践を行うとともに、教員や市民センター職員を対象に指導者の能力向上を図る。琵琶湖に流れ込む河川について水質調査を行い、その結果を市民に親しみやすい人の顔を用いて、当該河川敷等に掲示するとともに、環境白書に活用する。公共用水域への油等流出を防止、事業所指導ちらしの送付等 | H25～H27 | 12,219 | 4,073 | 200 | 環境課 |
| | | エコミュージアム推進事業 | | H25～H27 | 21,180 | 7,060 | 2,500 | | |
| | | 環境調査事業 事業所等指導 | | H25～H27 | 13,074 | 4,358 | 300 | | |
| | | | | | | | | 3,000 | |
| 守山市 | 住民との協働 | 湖岸清掃運動事業 | 湖岸清掃を行い、湖岸の美化を推進 | 湖岸沿いの清掃活動を陸側と湖側から実施「浮遊ごみ」「ポイ捨てごみ」の収集 | H23～H25 | 1,800 | 600 | 600 | 環境政策課 |
| | 環境学習 | 琵琶湖環境教育事業 | 児童生徒が琵琶湖環境学習を中心に環境学習を行い、環境に対する意識・生きる力・問題解決能力を身につける。 | 市内小中学校、幼稚園、保育園において環境学習を実施 | H23～H25 | 7,200 | 2,400 | 2,400 | こども課 学校教育課 |
| | | | | | | | | 3,000 | |
| 栗東市 | 環境学習 | 自然体験学習事業 | 自然の中で集団活動と宿泊研修を通じ、豊かな心、明るくたくましい青少年を育成 | 宿泊研修が可能な施設、自然体験学習センター「森の未来館」において、小学4年生の自然体験を目的とするやまのこ事業や森林環境学習や研修等で利用し、生涯学習の振興を図る。また、県内全域の小学生が参加して、栗東の豊かな自然を利用した森林・自然体験学習を通じて、豊かな心を育んでもらう。 | H23～H25 | 27,340 | 9,114 | 3,000 | 生涯学習課 |

| 市町名 | 区分 | 事業名(プロジェクト名) | 事業目的 | 事業内容 | 実施期間 | 総事業費 | 事業費 (平成25年度) | 交付金充当額 | 担当課 |
|------|--------|--|--|---|---------|---------|-----------------|--------|-------|
| 甲賀市 | 住民との協働 | 廃プラスチック類リサイクル事業 | 廃プラスチック類の分別、リサイクルの実施を行い、ゴミの減量化、エネルギー消費等の削減に取り組むことにより、琵琶湖をはじめとする自然の保全への意識を高め、環境に配慮した生活習慣を身につける。 | 焼却処理していたプラスチック製品を「資源ごみ」として収集し、再資源化を行うことで、可燃ごみの10%削減をめざす。H20年度はモデル事業として、H21年度からは市全域で実施している。事業開始から6年目を迎え、継続して市全域で実施し、リサイクル率の向上に努める。 | H23～H25 | 304,136 | 103,035 | 3,000 | 生活環境課 |
| 野洲市 | 住民との協働 | 野洲市環境基本計画普及事業 環境基本計画推進事業 環境美化推進対策事業 | 市民・事業者・行政の協働事業の実践により、多様な環境の課題解決に向けた合意形成を図ることで、環境に配慮した持続可能な地域社会を構築する。 | 市民・企業協働によるプロジェクトの推進 | H24～H26 | 6,177 | 2,269 | 2,209 | 環境課 |
| | | | | 琵琶湖岸周辺でのクリーンアップ事業の実施 | H24～H26 | 5,464 | 1,913 | 791 | |
| 湖南市 | 住民との協働 | 河川愛護環境美化事業 | 河川を中心に地元住民参加のもと草木除去作業・周辺清掃活動により河川や琵琶湖への環境保全を図る。 | 河川・用水路等の清掃活動を実施し、発生する多量の草木等を指定箇所に集積して一括処理を行う。 | H23～H25 | 18,000 | 6,290 | 3,000 | 土木建設課 |
| 高島市 | 住民との協働 | ヨシ群落保全事業 | ヨシ群落を良好な状態に保つため、市内外からボランティアを募り、ヨシ群落の保全を図る。 | ヨシの刈取り、清掃業務等を実施 | H25～H27 | 2,400 | 800 | 500 | 財政課 |
| | 環境学習 | マイスクール事業 | 自然体験活動や文化芸術活動を実施し、児童・生徒が夢や希望・目標をもって自分の生き方を考える機会を与える。 | 市内小中学校において、自然体験活動など特色ある学校づくりを推進 | H25～H27 | 30,000 | 8,862 | 2,500 | |
| 東近江市 | 住民との協働 | 伊庭の里湖(さとうみ)づくり事業 | 伊庭内湖周辺の環境保全の取り組みをさらに推し進め、地元企業のCSRとの連携や農漁業等の第一次産業との共生を図り、生物の多様性に富んだ持続可能な地域づくりをめざす。 | 「伊庭の里湖ヨシ保全活動」「ゴミのない伊庭内湖づくり活動」「伊庭内湖の再生を図る研究活動」「伊庭の里湖づくり人材育成活動」「地元の魅力発信」等の実施 | H23～H25 | 9,108 | 3,000 | 3,000 | 生活環境課 |
| 米原市 | 環境学習 | 水源の里から琵琶湖まで水環境を守るまちづくり事業 環境改善・普及事業 | 市民が一体となって水環境を守るという意識付けを行い、市内に日本の名水百選に2か所も選定されていること、ほたるの生息地として清らかな川を有することなど自然に恵まれた環境を後世に引き継ぐ。 | 承水溝の水質検査や水草等の除去により、洪水対策や水質悪化の未然防止、河川の水質検査や土壌検査を実施し、琵琶湖の水質悪化の防止 | H20～H25 | 19,300 | 5,500 | 1,200 | 財政課 |
| | 住民との協働 | 地域みんなで環境美化推進 | | 各自治会のごみ集積場所の維持管理費などに対して助成を行い、適正なごみの分別を行い琵琶湖環境保全に努める。 | H20～H25 | 10,938 | 2,521 | 1,800 | |
| 日野町 | 環境学習 | 地域資源を生かして守る！琵琶湖総合保全プロジェクト 三方よし！近江日野田舎体験推進事業 | 本町は琵琶湖の水源となる鈴鹿山系に属していることから、琵琶湖水源域の自然環境の保全を図りつつ、琵琶湖に育まれた地域資源を町の資産として積極活用する。 | 先進地視察研修、体験イベント開催、インストラクター養成講座開催等 | H23～H25 | 6,006 | 2,002 | 2,000 | 商工観光課 |
| | 住民との協働 | リサイクル推進事業 | | リサイクル促進事業、資源回収促進事業への補助、ごみ減量事業への補助等 | H23～H25 | 12,039 | 3,045 | 1,000 | 住民課 |
| | | | | | | | | 3,000 | |

| 市町名 | 区分 | 事業名(プロジェクト名) | 事業目的 | 事業内容 | 実施期間 | 総事業費 | 事業費 (平成25年度) | 交付金充当額 | 担当課 |
|--------|------------|------------------------|---|------------------------------------|---------|--------|-----------------|--------|---------|
| 竜王町 | 住民との協働 | 河川環境美化作戦 | 自治会や各種団体が自主的に行う、琵琶湖に注ぐ河川の美化活動を支援し、地元住民の河川環境美化に対する意識を高め、後世に美しい景観を継承する。 | 琵琶湖に注ぐ一級河川や普通河川の草刈、樹木の刈取りおよび清掃活動支援 | H23~H25 | 22,819 | 7,500 | 3,000 | 建設計画課 |
| 愛荘町 | 環境学習 | 愛荘町さわやかまちづくりプロジェクト | 琵琶湖へつながる河川の源流としての住民の憩いの場を含めた愛荘町の自然環境を保全、自然に共生したさわやかなまちづくりを展開 | 宇曾川水生生物観察会等環境学習会の実施 | H23~H25 | 1,350 | 450 | 315 | 環境対策課 |
| | | さわやかまちづくり推進事業 | | みどりの少年団が行う環境保全活動への補助 | H23~H25 | 600 | 200 | 200 | 農林振興課 |
| | | みどりの少年団育成事業 | | 「琵琶湖へつながる河川」の環境保全事業への助成 | H23~H25 | 17,100 | 5,700 | 2,485 | 建設・下水道課 |
| | | 河川愛護事業 | | | | | 3,000 | | |
| 豊郷町 | 住民との協働 | 散在性ごみのない美しいまちづくり事業 | 散在性ごみのない住みよい環境をつくる。 | 河川敷等の散在性ごみを回収する。 | H23~H25 | 3,859 | 947 | 896 | 住民生活課 |
| | | 環境美化事業 | | 各字区民による一斉美化清掃活動を実施し、水路清掃等環境美化を図る。 | H23~H25 | 1,595 | 669 | 597 | |
| | 字内一斉清掃事業 | | | | | | | | |
| | 住民との協働 | 河川愛護事業 | 官民協働により、一級河川を対象に愛護活動を展開 | 一級河川の草刈、清掃の実施 | H23~H25 | 2,133 | 711 | 711 | 地域整備課 |
| 住民との協働 | 生ごみ処理機導入事業 | 住民との協働によりごみ減量化に取り組む。 | ごみ減量化に取り組む地域・団体等に生ごみ処理機を提供し、ごみの減量を図る。 | H25~H27 | 13,697 | 8,913 | 796 | 住民生活課 | |
| | | | | | | | 3,000 | | |
| 甲良町 | 住民との協働 | びわ湖環境美化推進事業 | 生活排水等の処理指導促進と琵琶湖に流れ込む河川の美化推進活動 | 住民・企業・行政による清掃作業 | H23~H25 | 720 | 227 | 210 | 住民課 |
| | | 犬上川・みな川クリーン作戦 | | 河川敷の不法投棄監視、回収と処理作業 | H23~H25 | 2,550 | 192 | 130 | |
| | | 環境美化推進事業 | | 生活排水処理、ゴミの分別、資源ゴミリサイクル活動等啓発指導事業 | H23~H25 | 8,370 | 3,440 | 2,560 | |
| | 環境学習 | 少年少女地域活動(グリーンファイターズ)事業 | 体験活動を通じて自然に触れ、環境に対する理解を深め学習 | 町内の川での生き物調査・町内探検等自然体験活動学習 | H23~H25 | 600 | 200 | 100 | 社会教育課 |
| | | | | | | | 3,000 | | |
| 多賀町 | 住民との協働 | 次世代に美しい琵琶湖を継承するプロジェクト | 河川の良好な水質を保持、次世代に美しい琵琶湖を継承 | 環境に対する意識の高揚と責務の明確化 | H23~H25 | 744 | 262 | 262 | 産業環境課 |
| | | 環境基本計画策定事業 | | 生ごみ処理機を導入、生ごみ処理容器の購入補助 | H24~H25 | 4,800 | 2,333 | 1,405 | |
| | | 生ごみリサイクル推進事業 | | 住民の水質保全意識の高揚、水質保全活動 | H23~H25 | 2,520 | 1,333 | 1,333 | |
| | | 河川水質測定事業 | | | | | 3,000 | | |
| 合 計 | | | | | | | 230,808.0 | 62,250 | |